



『弓削中学校職場体験学習』

令和6年7月1日(月)から5日(金)までの5日間、弓削中学校1年生の中西さんと横濱さんの職場体験学習を行いました。消防車両や資器材の点検に始まり、救助訓練や放水訓練など、初めて体験する消防の仕事に目を輝かせながら、最後まで真剣に取り組んでいました。



第2回 幼年消防クラブ

『正しい花火の遊び方』



7月9日～11日の3日間で、町内の各保育所において、幼年消防クラブの活動を行いました。夏を迎えて花火を楽しむことが増えてくるため、正しい花火の遊び方や、使用時の注意点について紙芝居を見て学びました。

その後は屋外で訓練用の水消火器を使用しての消化器の取り扱い方を体験しました。

最後に、火事を見つけた時は、大きな声で周りに伝えて、すぐに逃げることを約束して終了しました。



生名保育所 7/9 (火)



▲ 救急訓練をする横濱さん(左側)と中西さん(右側)



▲ 放水体験をする中西さん



弓削保育所 7/10 (水)



岩城保育所 7/11 (木)

令和6年6月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	その他	合計	R6累計
火災	0	0	0	0	0	0	3
救急	15	6	5	0	0	26	203

(令和6年6月30日現在)

【上島町消防署】 ☎ 77-4118

【上島町消防本部消防防災課】 ☎ 77-3166

上島町の危機を救うためあなたの力が必要です！
消防団員 絶賛募集中

令和6年度全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」

1 レモンの品種の変遷

レモンはインド・ヒマラヤ地方が起源とされ、栽培は9世紀にアラブ人が記した書物にレモンの記録が最古とされ、その後、ヒトの往来により世界各地に広まったと言われています。寒さに弱い性質のためヨーロッパでは地中海沿岸、アメリカでは西海岸、中米ではメキシコやチリ、アジアではインド・東アジアなど暖かな海洋沿岸で

料理や飲料に年中利用されるレモンは、上島町でも多く栽培しているなじみ深い果物ですが、スーパーに並ぶ商品の多くは輸入品の割合が高いのが現状です。黄色いラグビーボール状のキャンキツといえばレモンをイメージできるようにレモンはどれを見ても同じに見えますが、実は多くの品種があります。今回はその一端をご紹介します。



2 主要品種の特徴

世界的にはリスボン種とユールレカ種の栽培が多いとされています。品種の特徴は表1のとおりです。広島県ではリスボンとピラフランカ、愛媛県ではアレンユールレカが主体に作られているように、長所短所を勘案して県の奨励品種となっています。ホームセクターなどで販売されている苗はリスボンが多く、樹勢が強く実のなり始める時期が遅い、トゲが多いなどが欠点がありますが多収で果実品質が優れます。ユールレカはレモンの中では樹勢が穏やかでトゲが短く、開花に四季咲性が強い特徴があり、

栽培が定着しています。各地で系統選抜や交雑により多くのレモンの品種が作られてきました。岩城園地にあるものではピラフランカ、フェミニネロはイタリア、ベルナはスペイン、マダレーン、カリスティニーニはギリシャ、リスボンはポルトガルが原産地です。ユールレカの選抜種の多くはアメリカで育成されていました。見た目は遜色のないレモンですが、品種により形や香りの強弱に少しの違いがあります。特にオレンジなどの交雑種では色や形、かいよう病に耐病性などの特徴がありますがレモン特有の香りが弱いのが短所です。

表1 代表的なレモン品種の特性(井伊谷 改変)

項目	品種	リスボン	ピラフランカ	ユールレカ
樹勢	強	強	強	やや弱
樹姿	大木	中間	中間	開張性
トゲ	多・長い	やや少・長い	やや弱	少・短
耐寒性	強	強	強	弱
結実性	初成り遅、豊産	結実遅、豊産	結実早、豊産	結実早、豊産
四季咲性	やや弱	中	中	強
採取ピーク	11月～12月	11月～12月	10月～4月	10月～4月
果実形	乳頭が明瞭で凹が深い紡錘形	中間	乳頭が小さく凹が浅い丸みのある紡錘形	秋春花 滑
果実表皮	内成果 滑	道谷系	アラック	アラック
優良系統	フロストニューセラー モンロー 石田系	道谷系	アラック	アラック

作りやすく露地栽培や施設栽培に向きます。

となります。交雑の2種はいずれもレモンの香りが弱く、レモンでの販売が難しい品種ですが、9月頃から果汁が入るのでキャンキツ果汁用品種としての利用が考えられます。変わり種では、ピンクレモネードという品種は丸い果実で緑と黄色の柄の外観と果肉がほんのり赤いためビジュアル的には目新しいレモンです(写真2)。香りがやや弱いですが、果肉の色とネーミングでカクテルなどの利用場面があるかもしれません。

最近のレモンについて、円安などの国際情勢や生産国の異常気象などで海外産の輸入レモン輸入量の減少など国産レモンには追い風が吹き始めました。なお一層、レモンの町、上島町産レモンの栽培に取り組みしましょう。

写真1 地中海が産地のレモン種とマイヤーレモン



写真2 ピンクレモネードの果実